

企業特別セッション

**東日本大震災における
リモートセンシング技術と企業活動
（今後の取り組み）**

平成23年11月10日

**（社）日本リモートセンシング学会
実利用委員会**

セッションの趣旨 (前回)

今年5月に開催したリモセン学会春季講演会で企業特別セッションとして東日本大震災時における法人会員企業の活動をご紹介することによりリモートセンシング技術の社会貢献を明らかにした。



司会：鬼山

パネラー：

アジア航測(株)

国際航業(株)

(株)パスコ

ESRI ジャパン (株)

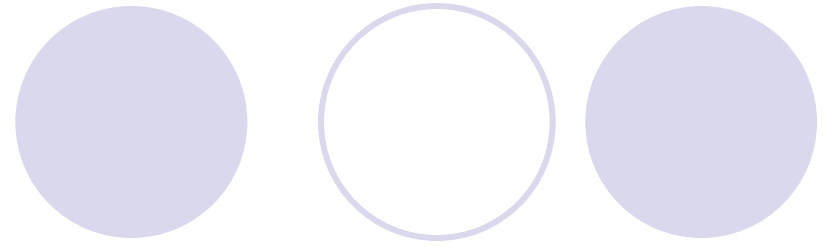
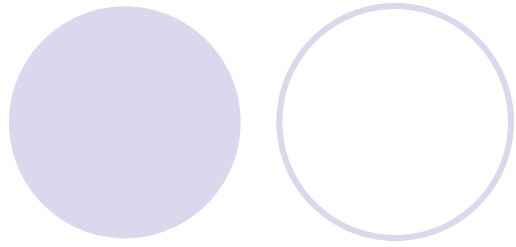
中央開発(株)

セッションの趣旨

本セッションは、その続編として、これらの活動から得られた経験を踏まえ会員企業として向こう30年以内にも大規模地震が起こり得る我が国の状況の中でリモートセンシング技術及び学会を更に発展させるために、どのような行動を取るべきかを発表頂き、会場との意見交換の中で学会のあり方を議論したい。

講演者

1. アジア航測(株) 空間技術開発部
三谷 琢司 (PDFファイル : 4.98MB)
2. 国際航業(株) 東日本事業本部 第3技術部
鎌形 哲稔 (PDFファイル : 4.76MB)
3. (株)パスコ 衛星事業部
高岸 且 (PDFファイル : 3.05MB)
4. ESRIジャパン(株) 技術推進グループ
大橋 真 (PDFファイル : 2.74MB)
5. (株)NTTデータCCS 科学ソリューション事業部
馬場 辰男 (PDFファイル : 261KB)



ご清聴有り難う御座いました！